

平成22年8月18日

あきる野市議会議長 様

あきる野市議会議員 山根トミ江

一 般 質 問 通 告 書

次の事項について、会議規則第63条第2項により質問の通告をします。

質 問 事 項	質 問 要 旨 (簡 条 書)
(1) 大雨によるがけ崩れの安全対策について	<p>今年も、大雨や豪雨などでがけ崩れが起きるなどの災害が各地で起こっている。当市においてもこうした災害に対する万全の安全対策をとるよう求め以下質問する。</p> <p>① 本年7月に突然の大雨で、草花、折立地区の拡幅が予定されている道路沿いのがけが崩れ、がけ下に住宅建設がされているブリティッシュタウンの民家に土砂が流れるという事態が起こった。市も東京都に申し入れを行ったと聞いているが、その後の対応はどのように行ったのか。また、今後もこのような事態が起こらないようにするための安全対策をとる必要があると思うが、どのような対策を考えているか。</p> <p>② 当市において、この様な、大雨によるがけ崩れなど災害が他に何か所ぐらいあるか、またその対策はどのように行っているか。</p>
(2) ごみの減量対策と収集方法の改善について	<p>昨年12月議会に続いて、今回もごみの減量と収集方法の改善について以下質問する。</p> <p>①</p> <p>ア 環境対策の一環としても、ごみの減量は大きな課題となっている。ごみ減量対策として生ごみの堆肥化を推進すべきと思うがどうか。</p> <p>イ 現在、生ごみを出す際に、収集車が来るまでの間にカラスや猫などがごみを食い荒らし、袋が破け、ごみが散らばっていることが多々見られる。何らかの対策を考えられないか。</p> <p>② 粗大ごみを出す場合、まず収集業者に依頼し、粗大ごみシールを市内の指定された取扱店で購</p>

<p>(3) 高齢者の見守り対策について</p>	<p>入し一点一点シールを張って出すことになっている。高齢者などから、販売店にシールを買いに行くのが大変との声が寄せられている。</p> <p>シールの販売について、決められた販売店まで購入に行かなくてもシールが手に入るようにするなど、もっと手軽に出せるよう改善できないか。</p> <p>③ ペットボトルの収集について、現状では西秋川衛生組合のごみ処理施設の関係で、拠点回収という方法で決められた場所に持ち込むことになっている。老朽化に伴う、新炉の建設が2014年運転をめどに進められ、同時にリサイクルセンターの整備も進められている。こうしたごみ処理施設整備と併せて、ペットボトルも資源ごみと一緒に回収するなど収集方法を改善できないか。</p> <p>本年夏に、100歳を超えた高齢者が実際はずっと以前に死亡していたり行方不明になっていたという深刻な事態が各地で起こっている。高齢化が進む中でこうした事態が起こらないようにするためにも、高齢者の安否確認がますます重要になっている。自治体として高齢者の見守り活動など、きめ細かな対策をとることが求められている。当市においてはこうした活動について具体的には、どのようなことが行われているか。</p>
--------------------------	---